

2018年9月11日

報道関係者各位

トロンフォーラム

μT-Kernel 2.0 がベースの IEEE 2050-2018 が IEEE 標準として正式に成立

オープンソース、オープンデータおよびオープン API で、組織や応用に縛られないオープン IoT の実現を目指す、TRON プロジェクトの推進母体であるトロンフォーラム(東京都品川区、会長:坂村健・東洋大学情報連携学部 INIAD 学部長)は、μT-Kernel 2.0 がベースの IEEE 2050-2018 が、IEEE 標準として正式に成立したことをお知らせいたします。

既にお知らせしておりますとおり、IEEE Standards Association においてμT-Kernel 2.0 の IEEE 標準化作業が行われていましたが、この作業結果が 5 月 11 日内部で標準として採択されました。その後、最終の編集作業を経て、8 月 24 日より正式に IEEE 2050-2018 IEEE Standard for a Real-Time Operating System (RTOS) for Small-Scale Embedded Systems として IEEE より文書が入手可能となり、9 月 6 日に IEEE よりプレスリリースが発表されました。

IEEE 2050-2018 の成立には ITRON の初版時代からの多くの方々のご貢献と、多数のユーザーのフィードバックも反映されています。関係者一同に感謝するとともに、TRON プロジェクトに対する引き続いてのサポートをお願いいたします。

IEEE プレスリリース :

<https://standards.ieee.org/content/ieee-standards/en/news/2018/ieee-publishes-standard-real-time-architecture-iot.html>

プレスリリースからの一部の引用 :

Dr. Ken Sakamura, chair of TRON Forum, stated "I am very happy to see the RTOS standard, which has been polished ever since the 1980s when it was first created, is now adopted as IEEE standard. The OS based on the specification has been used globally in many consumer electronics and other products and is the best fit for lightweight IoT edge nodes."

上記の日本語訳：

トロンフォーラム会長の坂村健博士は次のように述べました：

1980年代に最初に作って以来、ずっと改良してきた RTOS 標準が IEEE 標準として採用されたことをとても嬉しく思います。本仕様に基づいた OS は世界中の多くの民生機器や他の製品で使われており、軽い IoT エッジノードに最適なものです。

【本発表に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

トロンフォーラム事務局(担当: 柏)

TEL: 03-5437-0572 FAX: 03-5437-2399

Email: press@tron.org

URL: <http://www.tron.org/ja/>